

1人1台端末を活用した授業改善に関する取組

旭川市立神楽岡小学校

(取組のポイント)

学習の基盤となる資質・能力の一つである情報活用能力の育成や主体的・対話的で深い学びの実現のため、授業における教員のICT活用指導力を高めることを目指した取組

取組に当たっての課題意識

- 端末活用のための教員の知識・技能の習得
- 全教員による端末を活用した、主体的・対話的で深い学びの実現
- 端末活用に関わる物的環境の整備

課題解決に向けたプロセス

具体の取組例	事業との関連等
<ul style="list-style-type: none"> ○ 校内組織の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT推進、研修、授業改善推進チームと連携した校内体制の確立 ＜組織内の取組＞ <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報活用能力の育成に係る全体計画の作成 ・ 発達の段階に応じた端末活用の目安の作成 ・ 教員ニーズの把握（情報モラル授業実施の一助） ・ 児童のタイピング環境の整備 等 ○ 端末活用時の物的環境の確保（組織で連携し、必要な教材・教具の選定と計画的拡充） <ul style="list-style-type: none"> ・ Apple TV ・ Dockコネクタ ・ タッチペン ・ イヤホン（検討中）等 ○ 算数科を窓口とした「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 算数科でのICT活用の推奨 ・ 紙面によるICT活用場面の交流 ・ 研修部による授業交流場面の設定 ・ 授業改善推進チームと連携した授業づくりと振り返り ○ スキルアップを意図したミニ研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ Google Jamboard ・ Google Meet 等（教職員のニーズに合わせて） 	<p>・ 授業改善推進チームによる支援</p> 

取組の成果

- 各教員が授業の目標を意識し、積極的にICTを活用した授業ができるようになった。
- 算数科の「主体的・対話的で深い学び」についての授業イメージを共有することができた。